OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	大阪消化管がん化学療法研究会(OGSG)のあゆみ(2)：平成13年1月～12月
Author(s)	古河, 洋
Citation	癌と人. 2004, 31, p. 15-16
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/23685
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

大阪消化管がん化学療法研究会（OGSG）のあゆみ（2）
――平成13年1月～12月――

古河　洋*

大阪消化管がん化学療法研究会は2000年4月に発足した，胃癌，大腸癌，食道がん治療の多施設研究グループです。今までに12のプロトコールをつくり，8つの試験が終了し，海外・国内の学会でその成果を発表してきました。現在，論文にまとめてJCOなど海外の雑誌に投稿するところです。

(1)　平成13年の研究会活動

1）研究会（委員会）：全員参加の勉強会（委員会）です。

2月5日(73人)：Prof. Kohne C-H (Dresden) のヨーロッパにおける大腸癌の化学療法についての講演会を開催。

3月12日(40人)：通常の委員会。

5月7日(75人)：中村裕輔教授（東大）「遺伝子診断と臨床共同研究」についての講演会を開催。

6月17日(36人)：通常の委員会。

8月4日(40人)：通常の委員会。

9月16日(38人)：通常の委員会

12月1日(90人)：Prof. Jean-Yves Douillard ヨーロッパにおける大腸癌に対する化学療法についての講演会を開催。

2）小委員会

1月18日　OGSG 0203 CPT-11術後投与はいいか？

OGSG 0301食道癌Ⅰ相試験（平尾Ｄｒ）について

3月26日　OGSG 0104, OGSG 0105 の判定。

OGSG 0104はＲＲが低く，Phase Ⅱに進むかどうか再検討。

OGSG 0105はPhase Ⅱをスタートする。

10月10日　大腸癌プロトコールA案，B案C案について。

OGSG 0105第Ⅱ相試験＃2-21-2-40の効果判定。

10月28日　「前治療に化学療法を有する再発食道癌に対するTXT＋5-FU併用療法と放射線照射同時併用療法のⅠ/Ⅱ相臨床試験」食道癌に対するⅠ/Ⅱ相試験（田村先生）。

大腸癌のプロトコールについて：OGSG 0102を1月末までに終了して開始する。

3）セミナー：8月23日六甲オリエンタルホテル

1．「医師主導型臨床試験の現状と展望－CROの立場から－」　奥山眞一

2．「CRCの立場から」　野中美和

3．「モニターの立場から」　松村有起子

4．「製薬会社の立場から」　鈴木英明

5．「医師の立場から」　島田安博

4）NPO設立委員会・総会

9月24日OGSG/NPO　設立総会開催。

「特定非営利活動法人　臨床試験推進機構」の定款を提案し，採択された。

10月1日　大阪府NPO法人課に書類提出。

……1月末に認可される予定。

5）学会発表

OGSG 0002 phase Ⅰ/Ⅱ　日本胃癌学会(東京)　藤谷先生

OGSG 0101 phase II　ASCO (Chicago) 03/06　橋原先生

OGSG 0002 phase Ⅱ　ASCO (Chicago) 03/06　平尾先生

OGSG 0105 phase Ⅰ　ASCO (Chicago) 03/06　藤谷先生

＊市立堺病院院長

OGSG 0104 phase Ⅰ 国際胃癌学会(ローマ) 03/08 青木先生

OGSG 0105 phase Ⅰ 国際胃癌学会(ローマ) 03/08 藤谷先生

OGSG 0202 phase Ⅱ 国際胃癌学会(ローマ) 03/08 田野先生

OGSG 0105 Phase Ⅱ 癌治療学会(北海道) 03/11 楢原先生

OGSG 0002 phase Ⅰ/Ⅱ ACOS(Seoul) 03/11 辻仲先生

OGSG 0001 phase Ⅱ ACOS(Seoul) 03/11 今村先生

(2) **今後の活動**

1) NPO法人「臨床試験推進機構」が発足し，OGSG経営基盤が強化される。

＊会計事務所「林　公認会計士事務所」と契約。

＊メンバーの役割を明確にする。

2) 第Ⅲ相試験の準備・開始。

＊比較第Ⅱ相試験もしくは第Ⅲ相試験を行う。

＊他の地域のstudy groupまたは施設に参加を呼びかける。

(附録)

OGSG 0001 進行再発胃癌に対するCPT-Ⅱの24時間持続点滴静注＋CDDP併用療法の第Ⅱ相臨床試験」

OGSG 0002 「進行・再発胃癌に対するCPT-11＋TS-1併用療法の第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験」

OGSG 0003 「進行胃癌に対するCPT-11＋CDDP術後併用療法の第Ⅱ相臨床試験」

OGSG 0004 「進行胃癌に対する術前TS-1/CDDP療法＋外科手術の第Ⅱ相臨床試験」

OGSG 0101 「手術不能進行・再発胃癌に対するDocetaxel/Irinotecan併用化学療法の第Ⅱ相臨床試験」

OGSG 0102 「進行・再発大腸癌に対するCPT-11＋UFT-E併用化学療法の第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験」

OGSG 0103 「進行再発胃癌に対するTS-12週投与1週休薬投与法臨床第Ⅱ相試験」

OGSG 0104 「進行再発胃癌に対するTXL＋CPT-11併用療法の第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験」

OGSG 0105 「進行再発胃癌におけるTS-1とPaclitaxel(Taxol:TXL)併用化学療法の第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験」

OGSG 0201 「転移性大腸癌に対するCPT-11/5-FU/l-LV併用化学療法の第Ⅱ相臨床試験」

OGSG 0202 「胃癌術後の予防的抗生物質投与の必要性に関する第Ⅱ相臨床試験」

OGSG 0203 「進行胃癌に対する術後CPT-11＋TS-1併用化学療法の第Ⅱ相パイロット臨床試験-Feasibilityに関する検討」

OGSG 0301 「A群：chemoradiation (化学放射線療法) 後再発例，B群：Ope.＋化学療法 (放射線除く) 後再発例に対するNedaplatin/Adriamycin/5-FU併用療法のphase Ⅰ study」

OGSG 0302 「進行・再発胃癌に対するpaclitaxel(Taxol)とDoxifluridine(Furtulon)の併用化学療法臨床第Ⅱ相試験」